

2002 年活動報告(先端医療技術開発研究会)

第 48 回公開定例会「睡眠障害」

日時:2003 年 1 月 25 日(土) 13 時~17 時 30 分

場所:帝京大学医学部 735 号室(JR 埼京線 東十条駅 徒歩 10 分)

1	「睡眠と光療法」 - 高齢者の睡眠と光を利用した痴呆症の治療	山寺 博史	日本医科大学・永山病院
2	「当直勤務負担緩和における高照度光の実験的検討」	武藤 敬子	東京電力
3	「光治療器具の試作と実証実験」	坂口 敏彦	松下電工
4	「市販されている光治療器具の実態」	越山 順一	光華産業/アコードインターナショナル

第 47 回公開定例会「2002 年 Reports」

日時:2002 年 10 月 26 日(土)

場所:帝京大学医学部 735 号室

1	「先端医療研におけるウコン事業の 取り組みとその抗菌効果」	川角 浩	日本医学技術専門学校
2	「ウコン・パパイアのアトピー性 皮膚炎及びアレルギーに対する効用」	中川 栄一	中川医院
3	「空気除菌・脱臭装置の開発」	川北 雅彦	トヨタ車体新規事業部
4	「日本のチタン産業の現状」	秋山 俊一	(社)日本チタン協会
5	「中国辺境における人材養成 20 年」	都竹武 年雄	日本私立大学協会
6	「睡眠・覚醒リズム障害 - アルツハイマー型痴呆の治療例」	山寺 博史	日本医科大学・永山病院

NPO 法人設立総会(臨時総会)

日時:2002 年 10 月 26 日(土) 10 時~12 時

場所:帝京大学医学部

内容:研究会の名称変更、設立趣意書、定款、設立名簿に関する審議・議決

1、何が変るのか

NPO 法人化に関しては、昨年末の理事会、と本年 4 月の総会におきまして承認されております
来年度の設立に向けて専任理事、準備室をおき現在、鋭意準備作業に取り組んでおります。

さて、NPO 法人設立には、この法人の社員(会員)になる意志のある方に設立総会にご出席、

あるいは郵送によって意思表示をしていただきますが、基本的には設立趣意書、定款、設立名簿
等をもとに、法人化の審議、決議を必要とします。

設立総会で承認されますと、その後東京都に認証の申請を行い、受理後 4 ヶ月以内に認証又は

不認証の決定が行われます。認証されますと登記が可能になり NPO 法人となります。これまでの
に団体とは異なり、社会的に認知され、たとえば



NPO 法人 先端医療福祉開発研究会

2002 年活動報告(先端医療技術開発研究会)

ウコンの栽培・精製・効能の明確化
ME(医学-工学)ジョイント・コンサルタント
バリアフリー設計
技術的アドバイス
身障者(含難聴者)用支援機材

などを製造・販売することなどにより得た法人利益は、当 NPO 法人の公益活動等にあてることも可能となります。基本的には、以下について、さらに推進していきたいと考えております。

- (1) 社会のニーズ及びシーズに対応した機器装置、システムなどの開発とそれらに役立つ
智識・技術・情報の交換及び交流
- (2) 応用及び実用に関する相互協力
- (3) 新技術・新製品の試作及び開発
- (4) 先端医療・福祉技術開発における役割の評価(アセスメント)
- (5) 技術の進歩と会の運営に関する情報をすみやかに、かつ的確に会員に周知させるため
の機関紙及びインターネットホームページ、メーリングリスト等の発行。
- (6) 必要に応じた関連の出版
- (7) 共同研究の推進
- (8) その他会員相互の発展に貢献できる企画の立案とその実施

2、研究会の名称変更

これまで約 10 年間「先端医療技術開発研究会」なる名称で活動を行ってまいりましたが時代の
変遷にともない研究会の内容と姿勢をより反映した名称を検討してまいりました。しかし、全く
新たな名称では別の研究会になってしまいます。

そこで、方向性としては福祉も重視するという立場(stance)をより明確にするため、新たな名称
として「先端医療福祉開発研究会(略称:先端医療研)」を提案いたします。

つきましては、ご多忙とは存じますが NPO 法人設立総会(臨時総会)に出席下さいますように
お願い申し上げます。

3、会員拡大(会員 1 名紹介キャンペーン)

これまでの、先端研医療研の会員数はおおよそ 100 名、あらたに NPO として活動するには
200 名程度の会員構成にしたいと考えております。それには、最も理解のある現会員の方々に
会員 1 名紹介運動を実施したいと考えております。

もちろん、執行部といたしましてもこれまで講師としてご協力いただいた先生方へ、NPO の
設立を機会に社員として参加をお願いするつもりですので、併せてご協力お願いいたします。

2002 年活動報告(先端医療技術開発研究会)

第 46 回公開定例会「最新の病院検査(装置)で何がわかるか」

日時:2002 年 7 月 27 日(土)

場所:帝京大学医学部 741 号室

1	「21 世紀型医療検査とは」	高橋 一郎	帝京大学医学部
2	「便の検査で何がわかる」	池野 廣幸	日本医科大学
3	「尿・血液の検査で何がわかる」	川口 克彦	東武医学技術専門学校
4	「遺伝子検査でわかること」	江藤 徹	BML
5	「画像診断装置はここまで進化した (3D 超音波装置の開発)」	赤羽 睦弘	アロカ

第 45 回公開定例会「2002 年 Reports」

日時:2002 年 4 月 20 日(土)

場所:帝京大学医学部 7 号館 741 教室(4F)

1	2002 年度 定期総会		
2	「特許の基本智識」	渡邊 薫	天野・渡邊国際特許事務所
3	「電気床暖房システム(ブラヒートなど)の開発」	清川 晋	ミサト
4	「老人ホームっていいところ？」	小笠原 智佳	介護老人福祉施設キャンベルホーム
5	「難聴者のための 磁気ループ開発とその可能性」	佐藤 忠 中西 典夫	(有)コパン
6	「難治性黄色ブドウ球菌感染症の 科学発光法による早期診断に関する研究」	川角 浩	日本医学技術専門学校

